

Informatica Cloud Data Integration

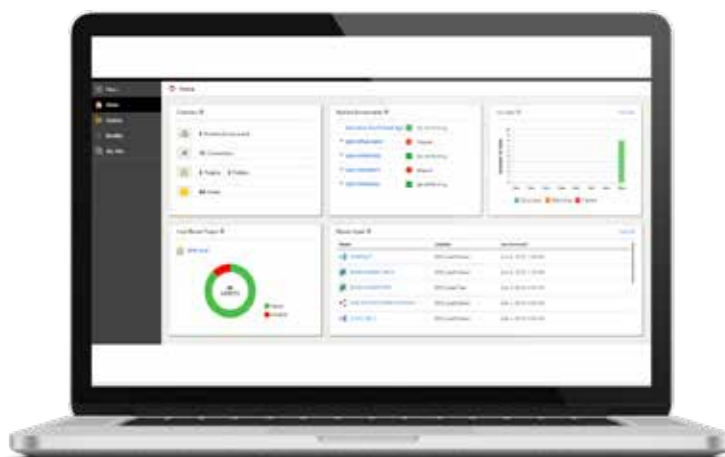
主なメリット

- ・クラウドやオンプレミスアプリケーションのデータの同期化と複製を一括処理できる高性能なデータ統合
- ・データの同期化と複製による拡張
- ・大容量ワークロードをサポート
- ・視覚的なデータ統合フローを実行
- ・再利用可能な資産、プロジェクト、フォルダで企業資産管理をスケールアップ

クラウドデータ統合のあらゆるユースケースに、より高速、高品質、セキュアなデータを提供

Informatica Intelligent Cloud Services™ (IICS) / クラウドデータ統合の活用

IICSによって、新しいiPaaSを活用してマルチクラウド環境でデータ主導のデジタルトランスフォーメーションを推進できるようになることで、柔軟性に優れ、ビジネスのスピードに合わせて拡張できるクラウドベースの統合/データ管理ソリューションから最大限の価値を引き出すことが可能になります。IICSは、幅広いiPaaS統合パターンにわたり、最先端の統合ユーザーエクスペリエンスを提供します。また、カスタマイズ可能で使いやすいモジュール式のマイクロサービスアーキテクチャもサポートしています。この新しいiPaaSは、CLAIRE™エンジンを活用してAIメタデータ主導型の提案を行うことで、統合/データ管理を自動化、促進します。



ホームページの個別化

Informatica Cloud Data Integrationは、アクセス性と信頼性に優れたセキュアなデータを通じて業務上の意思決定を容易にし、競争優位性を明確にすることで、顧客サービスの質を高めると共に従業員のエンパワメントを実現します。Informatica Cloud Data Integrationは、グローバルに分散されているデータウェアハウスとアナリティクスプロジェクト環境をサポートします。

Amazon RedshiftやMicrosoft Azure SQL Data Warehouse、Snowflakeなどのクラウドデータウェアハウスを使用している場合、Informatica Cloud Data Integrationソリューションによって、パフォーマンスと生産性、またクラウドソースやオンプレミスソースへの拡張的な接続性をさらに高めることが可能になります。柔軟で拡張可能な変換や高度な機能によって、使いやすいウィザード、設定済みのテンプレート、すぐに使い始められるマッピングを活用して、分散されているソース全体を通じて増加するデータをデータウェアハウスへシームレスに統合することができます。

主な機能

統合された関連性の高いデータを提供

クレンジングされたタイムリーで正確なデータに基づいてインサイトを獲得するためには、データのタイプや形式を問わず、手作業でコーディングする必要なしに複数の異種ソースを簡単に接続できなければなりません。Informatica Cloud Data Integrationは、構成済みのマッピングとトランスフォーメーション（パーティショニング、ルックアップ キャッシュ、プッシュダウンオプティマイゼーション、使いやすいウィザード、デザイナーなど）を備えているため、あらゆるタイプのユーザーが迅速に統合（基本的な統合から高度な統合まで）を構築できます。

データの同期化と複製による拡張

クラウドアプリケーションにある関連性の高い情報を複製し、データを正しい形式に編集します。レポート作成やコンプライアンス、ビジネスインテリジェンスなどのコアの業務を大幅にスピードアップします。また、Salesforce環境内のすべてのデータを迅速にアーカイブすることで、既存の規制やガバナンスポリシーを順守できるとともに、SQL ServerやMySQL、IBM DB2、Oracleなどの幅広いデータベースのサポートに加え、最後の複製ジョブ以降に変更されているSalesforceデータのみを抽出することが可能です。

統合資産管理

データの複雑さが高まり統合作業の範囲が広がっていく中、企業は資産管理の課題に直面しています。これはエクスペローラ式のユーザーインターフェイスでプロジェクトとフォルダを管理することによって解消できると共に、適切なセキュリティコントロールを適用しながら、ビジネスニーズに適した分類法を用いて統合資産を整理できます。管理者は、プロジェクトとフォルダの構造を管理し、役割ベースのセキュリティを通じてユーザーにアクセス権を付与できます。役割ベースのセキュリティに加え、プロジェクト、フォルダ、資産ごとに細かなアクセスコントロールを柔軟に設定することもできます。

主なメリット

大容量ワークロードをサポート

ファイルの大量取り込み機能を使用することで、標準プロトコル（FTP、SFTP、FTPS）を介して企業データ資産をフラットファイル形式でオンプレミスからクラウドのAmazon S3データストアおよびAmazon Redshiftデータウェアハウスに転送できます。開発者はウィザードを使用して大量取り込みタスクを簡単に作成し、他のデータ統合ジョブと同じMonitorサービスを使用してタスクの実行をジョブおよびファイルごとに監視できます。ファイルの大量取り込み機能によって、単一のプロセスを通じて1日に数千ものファイルを処理できます。

インフォマティカについて

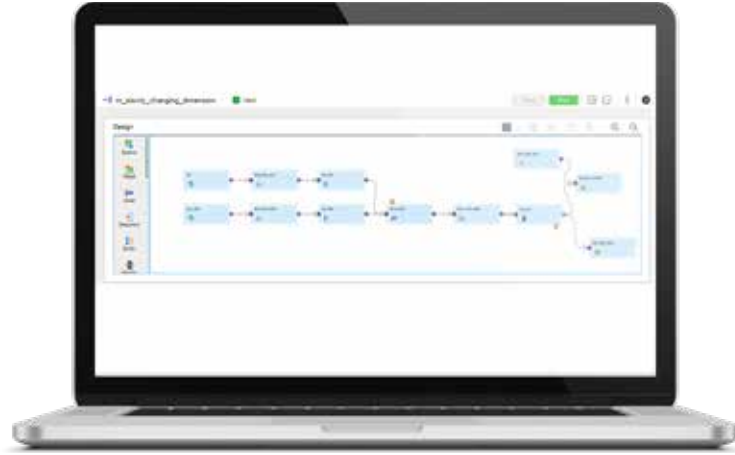
デジタルトランスフォーメーションによって我々の期待値が変化しています。より良いサービスを、素早く、便利に、低コストで利用したいという期待が高まっているのです。企業も状況に応じて変化する必要があります。そしてそのヒントは「データ」にあります。

エンタープライズ向けクラウドデータ管理で世界をリードするインフォマティカは、俊敏性の向上、新たな成長機会の獲得、新しいソリューションの開発を実現するための洞察を通じて、あらゆる産業や分野の企業がインテリジェントにビジネスをリードできるよう支援します。インフォマティカは、あらゆるデータを徹底的に重視し、企業の成功に必要とされる汎用性を提供します。

インフォマティカは、企業がこれからのインテリジェントな破壊的イノベーションを推進できるよう、当社が提供するあらゆるサービスを通じてデータの力を継続的に引き出すことを支援します。

クラウドマッピングを設計

Cloud Mapping Designerでは、使いやすいウィザードを通じて単純なものから複雑なものまで幅広くデータロードを作成して、拡張性に優れたクラウドデータ統合プロジェクトを促進できます。わずか数回のクリックで、クラウドとオンプレミスにまたがる複数のエンドポイントを作成および接続して、クラウドデータウェアハウスにワークロードを変換、フィルタリング、スケジュールし、アナリティクスやレポートを実行できます。



Cloud Designer

視覚的なデータ統合フローを実行

高度なタスクフローの設計機能により、マッピングタスクや同期化タスクを非線形の並列方式で調整して、単純なタスクフローや複雑なタスクフローを設計できます。また並列タスク、ループ、条件、意思決定、待機時間、例外およびエラー処理などのアクションを含むカスタムロジックを定義できるため、かつてないほど複雑なオーケストレーションにも対応できます。この高度なタスクフローデザイナーは、マッピングデザイナーと同様のユーザーインターフェイスを提供し、Monitorサービスとシームレスに統合できます。

詳細はこちら

インフォマティカが提供する市場No.1のクラウド統合プラットフォームで、SaaSアプリケーションとオンプレミスアプリケーションの統合を実現してください。

- あらゆるSaaSやオンプレミスアプリケーション間でのデータのインポート、エクスポート、同期化、複製
- クラウドベースのツールでデータマッピングやリアルタイム統合を実現
- Salesforce、NetSuite、Workday、Tableau、Amazon Redshift、Microsoft Azure、Marketo、SAP、Oracle、SQL Serverなど、数多くのアプリケーションと簡単に統合

登録はこちら：<https://www.informatica.com/trials>

